

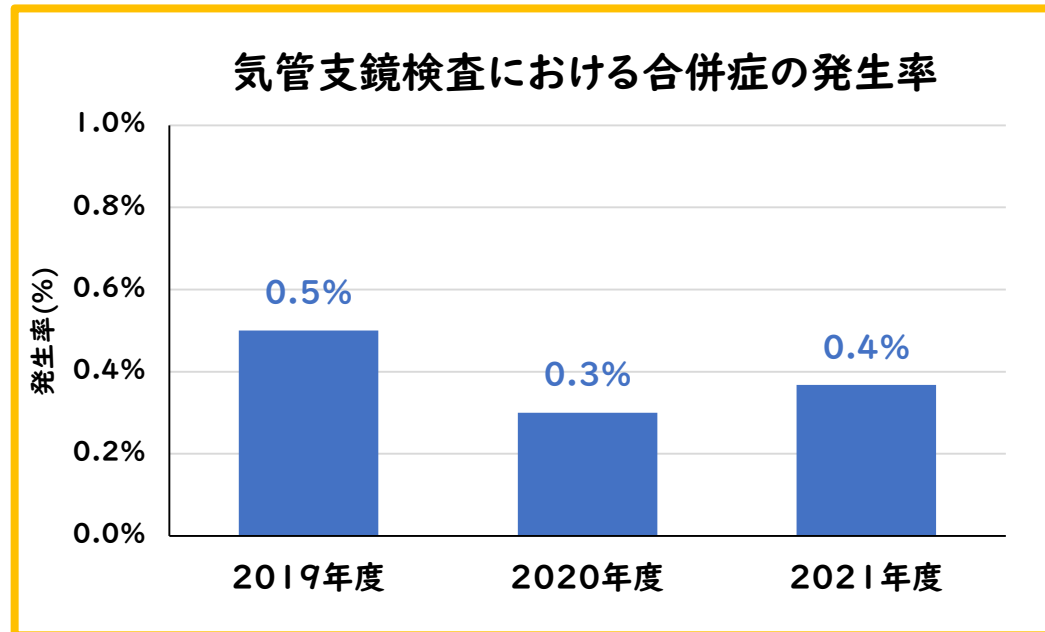
I 気管支鏡検査における合併症の発生率

呼吸器・感染症内科

◆解説◆

気管支鏡検査では出血や気胸などの合併症が起こり得ます。当科では年間250～400件の気管支鏡検査を行なっていますが、合併症の頻度を公開することで安全に検査が行われていることがわかります。

◆当院の実績◆



◆自己点検評価◆

2021年度の気管支鏡検査における合併症は272件中1件(0.4%)でした。その1件とは、組織を採取した際の気胸で、安静のみで処置は行わずに改善するような軽度なものでした。

安全に検査が行われていることがよくわかります。

◆定義◆

分母: 当院での全ての気管支鏡検査の件数、分子: に対する合併症の発生件数の割合